



Refill Japan シンポジウム

もっとリフィルを！ さらなる脱使い捨て社会へ！

日時 2022年

3月18日(金)
13:30~16:30

開催形式

会場+オンライン (Zoomウェビナー)の
ハイブリッド形式

会場

プラザエフ (主婦会館) B2F
クラルテ ※裏面案内参照

定員

会場 45名 / オンライン 500名

参加費

無料 (要事前申込)

誰もが気軽に喉を潤し、マイボトルに補充 (リフィル) できる「給水スポット」を、日本中に広げることで、環境負荷の低減と魅力的なまちづくりを推進するプラットフォーム「Refill Japan」。

この3年間で「給水スポット」という言葉が、多くの企業や自治体でも使われるようになり、これを活かしたまちづくりを実践する地域も増えてきました。そして、今年、Refill Japanは、さらに水以外の新たな「リフィル」に活動を拡大していきます。

本シンポジウムは、日本における「リフィル」のトップランナーの実践を共有し、さらなる脱使い捨ての方向性を議論します。

Program

【プログラム】

◆基調講演 脱使い捨ての潮流とその先

田崎 智宏さん (国立環境研究所資源循環領域 資源循環社会システム研究室 室長)

◆基調報告 Refill Japanの3年間と新たな展開

瀬口 亮子 (水Do! ネットワーク事務局長)

◆英国Refillからのメッセージ Eve Warlowさん (ビデオ)

◆地域リフィルリレー報告

休憩

◆給水スポット大賞 2021 授賞式

講評 橋本 淳司さん (水ジャーナリスト)

受賞団体取り組み紹介 (名古屋市、昭島市、大津市)

◆パネルディスカッション 「リフィル活動を全国に広げるために」

<パネリスト> 善積 真吾さん (株式会社カマン代表取締役)

仁志出 彰子さん (大津市企業局経営戦略室)

平尾 禎秀さん (環境省 環境再生・資源循環局リサイクル推進室長)

田崎 智宏さん (国立環境研究所)

瀬口 亮子 (水Do! ネットワーク事務局長)

<モデレーター> 藤野 純一さん (地球環境戦略研究機関都市タスクフォースプログラムディレクター)

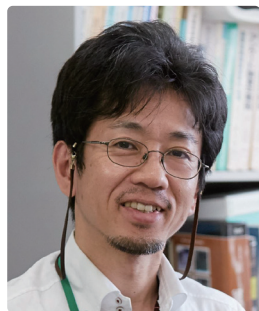
【主催・問合せ】水Do! ネットワーク (Refill Japan 運営事務局)

〒110-0015 東京都台東区東上野1-20-6 丸幸ビル3F E-mail: info@refill-japan.org

【協力】(一社) 地球・人間環境フォーラム

※このシンポジウムは、(独)環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて行います。

【登壇者プロフィール】



田崎 智弘 (たさき ともひろ)

国立環境研究所資源循環領域資源循環社会システム研究室室長。専門分野はリデュース・リユース・リサイクル (3R) 政策、持続可能な消費と生産など。



藤野 純一 (ふじの じゅんいち)

地球環境戦略研究機関 (IGES) 都市タスクフォースディレクター。日本の温暖化目標値づくりや「環境未来都市」構想のコンセプトづくりに関わり、現在は特に都市の脱炭素・SDGs の取り組みを国内外で支援している。



橋本 淳司 (はしもと じゅんじ)

水ジャーナリスト、アクアスフィア・水教育研究所代表。水課題を抱える現場を調査し情報発信。国や自治体への水政策の提言、子どもや一般市民を対象とする講演活動を行う。著書『67億人の水』(日本経済新聞出版社)、『日本の地下水が危ない』(幻冬舎新書)等多数。



善積 真吾 (よしづみ しんご)

株式会社カマン代表取締役。2021年10月よりテイクアウト時の使い捨て容器削減のためリユース容器シェアリングサービス Megloo (メグルー) を鎌倉で立ち上げ、展開中。

Megloo 公式サイト <https://megloo.jp/>



瀬口 亮子 (せぐち りょうこ)

水 Do! ネットワーク事務局長、環境カウンセラー。脱使い捨て社会の実現に向けた調査研究、政策提言、地域と協働による実践活動等を環境 NGO 活動を通して展開。著書『「脱使い捨て」でいこう！世界で日本ではじまっている社会のしくみづくり』(彩流社)。

お申込み

以下のフォームからお申込みください。始めに「会場参加 or オンライン参加」の選択ボタンがあります。オンライン参加の方は、開催前日までに参加用のURLをメールでお知らせします。

申込締切：3月17日(木) 12:00

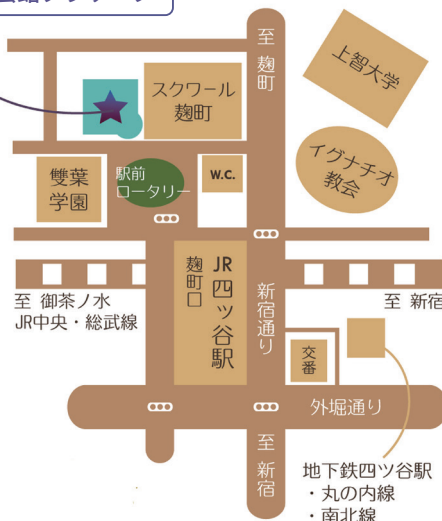
<https://bit.ly/36JZ7rw>

会場案内

《交通アクセス》

- JR中央線「四ツ谷駅」麹町口より徒歩1分
- 地下鉄南北線「四ツ谷駅」3番出口より徒歩3分
- 地下鉄丸ノ内線「四ツ谷駅」1番出口より徒歩3分

JR 四ツ谷駅 麹町口前
主婦会館プラザエフ



Refill Japan

【Refill Japanとは】

Refill Japan (リフィル・ジャパン) は、日本全国で、水飲み場・給水機や水筒に無料で給水してくれる店舗等の「給水スポット」を広げることで、ペットボトルなどの使い捨て容器入り飲料の利用を減らし、環境負荷の低減と魅力的なまちづくりを推進する協働プラットフォームです(2019年5月設立、運営事務局：水Do!ネットワーク)。

Refill Japan の給水スポットは、「水道水であること」「誰もが無料で利用できること」を大原則としています。

2022年1月現在全国の14都府県で、「地域リフィル団体」が、給水インフラの確認、店舗等への無料給水協力の働きかけ、給水スポット登録、イベント等でのプロモーション、新規インフラ導入の働きかけ等の活動を展開しています。

詳細は、<https://www.refill-japan.org/>